

## お知らせコーナー

10月より内科(消化器内科)に佐野義洋医師が常勤で着任いたします。

## ～皮膚科からのお知らせ～

7月より火曜日の外来診療を行っております。

### 【受付時間】

午前：8:00～11:30 / 午後：13:00～16:00

担当：川合博子医師(医籍：1989年)

※月曜日・木曜日の受付は8:00～10:00です。

## 禁煙外来のお知らせ

当院の禁煙外来は下記になります。予約の必要はありません。  
 月曜日(脳神経外科)：午後(受付時間午後1時～3時)  
 水曜日(内科)：終日(受付時間 午前8時～11時半、午後1時～4時)  
 (ただし、担当医師が不在の時もあり、必ず病院に連絡してご確認ください)  
 タバコを止めようと思っているのに、ご自分の意志ではなかなか止められない方は、ぜひ禁煙外来にお越し下さい。一緒に頑張ってみませんか。

## 一面会時間

平日…午後 3:00～午後 8:00  
 土・日・祝日…午前 10:00～午後 8:00

## 求人情報

■【急募】医師 ■【急募】薬剤師(パート含む) ■【急募】臨床工学技士  
 ■【急募】看護師 ■【急募】臨床検査技師(パート含む) ■視能訓練士

お問合せは当院管理事務課の早房・山口まで、  
 メールまたは電話でお願い致します。  
 E-mail seireifuji@sis.seirei.or.jp  
 TEL 0545-52-0780(代)



法人理念 『隣人愛』

病院理念

私たちは、  
 人と人とのつながりを大切にし、  
 地域に貢献できる医療を目指します

### ◆交通アクセス

- ★東名富士I.Cより車で約10分
- ★新幹線新富士駅よりタクシーで約10分
- ★吉原中央(バス)駅より徒歩5分
- ★岳南鉄道吉原本町駅より徒歩3分



## 駐車場のご案内

当院では、上記の専用駐車場を用意しております。  
 ご来院の際は係員の誘導に従って駐車して下さい。  
 駐車場は有料となっております、ご了承下さい。

日本医療機能評価機構認定病院

一般財団法人 恵愛会 聖隷富士病院

〒417-0026 富士市南町3番1号  
 TEL (0545) 52-0780(代) FAX (0545) 52-5837  
 http://www.seirei.or.jp/rel/fuji

訪問看護ステーション けいあい 訪問看護ステーション かみや  
 居宅介護支援事業所 けいあい 居宅介護支援事業所 かみや  
 〒417-0026 富士市南町1-32 〒417-0821 富士市神谷592-3  
 TEL(0545) 54-2320 TEL(0545) 39-0808  
 FAX(0545) 54-2321 FAX(0545) 39-0810

聖隷富士病院 院外報

2016年10月1日発行  
 発行責任者：小里俊幸

# 恵愛だより

10月号  
 No.153

## 総合防災訓練



9月15日に病院総合防災訓練を実施しました。今回は災害発生時の指揮命令系統及び初動体制の確立を主眼に置いて訓練を実施しました。  
 富士市内で震度6強の地震が発生したとの想定の下、病院災害対策本部を2階リハビリテーション室に設置しました。対策本部では次々と報告される院内の被害状況を集計して、病院機能を維持し患者さんの安全確保をする為の対応案を検討し、速やかに指示を出しました。同時に発生した病棟での模擬火災に対して、迅速に支援要員を現場に派遣し、初期消火及び患者さんの避難を実施しました。加えて今回は、院内携帯電話や内線が使用できなくなった場合を想定して、トランシーバーを持った5名の伝令が走り回り、院内外の状況を絶え間なく本部に伝え、また本部からの指令を各部署に伝達する訓練もしました。対策本部も各部署も緊張感にあふれ、多くの職員が実際の災害を意識しながら訓練を遂行することができました。

大規模災害発生時の初期段階には、消防など他からの支援を病院が受けることは困難であり、病院職員のみで消火、救出、救護及び避難を完結しなければなりません。地震や火災のみならず、豪雨による災害も多い本年でしたが、被害を最小限に抑えるためには、日頃から個々の職員の防災意識を高めることが必要であり、当院では今後も各種訓練を計画しています。訓練時には病院利用者の皆様にご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、御協力と御理解をいただきたく宜しくお願い申し上げます。

〈文責：防災委員会〉

## 放射線検査 Q & A ~Part.1

Q1 X線検査の時に衣服を脱がなければならないのはどうしてですか？

X線検査は物質のX線吸収の差で画像を作りだします。人体のX線検査では、骨のような重い臓器はX線をたくさん吸収して白く写り、空気をたくさん含んだ肺のような軽い臓器はX線をあまり吸収せずに黒く写ります。通常の衣服にはプラスチックや金属などのX線写真画像に写ってしまうものが付いていることが多く、病気を診断するのに邪魔になってしまいます。このようなことがないように、X線写真に写らない繊維でできた検査着に着替えてから、X線検査を受けていただいています。



Q2 X線写真を定期的に何回も撮影されることが不安なのですが…

担当医師は、X線写真で患者さんの病気の具合を把握するという利点と被ばくするという欠点を天秤に掛けて、利点が欠点よりも大きいと判断した場合にのみ必要な検査としてX線検査の依頼をしております。経過観察による被ばくがどうしても不安な場合には、担当医に検査の利点についてお尋ね下さい。



Q3 X線検査室の周りには放射線が漏れていませんか？

X線検査室周囲は放射線管理区域となっています。この区域は放射線障害の発生を防止するために法令に基づいて定められる区域です。法令では3か月で1.3mSv以下になるように定められていて、定期的にその値を測定することになっています。規制値上限の1.3mSvという数字は、胸部X線写真を正面と側面の2枚撮った程度の被ばく量ですが、実際にはほとんど漏れることはありません。 ※ mSv=ミリシーベルト(放射線量の単位)

〈文責：放射線科部長 塩谷清司/放射線課〉

# 《トピックス》

## 過敏性腸症候群について

長期間、腹痛や腹部の不快感に下痢や便秘を伴い、トイレのないところでは不安になったり、精神的な苦痛を感じて悩んだりしていませんか？

この疾患は20～40代に多く、学校の試験や仕事にも影響が出ることもあります。過敏性腸症候群(IBS)という慢性的な疾患で、小腸、大腸に機能異常のあるやっかいな病気です。血液検査や内視鏡検査をしても明らかな異常がないことが特徴です。先進国に多く、日本では10～15%に認め、近年増加しています。

### 病態として

腸管運動機能異常、腸管感覚機能異常、心理社会的要因が挙げられ、また細菌感染性腸炎による炎症と免疫反応の活性化が発症に関与すると考えられています。原因不明のこともありますが、多くの場合、ストレスが誘引となっています。ストレスによりストレスホルモンが脳下垂体から放出され、その刺激で腸の動きに影響があるとされています。

### 症状は

慢性の下痢、腹痛、便秘と個人差があります。

### 診断基準 (Rome III) は

6ヶ月以上前より症状があり、直近3ヶ月間は月に3日以上腹痛や腹部不快感を認め、便通異常を認めるものとされています。症状によるIBS分類(別表参照)があります。

### 治療は

趣味などによるストレスからの解放と、生活改善として十分な睡眠時間を取り、高脂肪食や刺激物を避ける食事療法です。薬物療法は症状にあわせ、高分子重合体(ポリカルボフィルカルシウム)、消化管運動調節

薬、乳酸菌製剤、抗コリン薬、緩下剤、止痢剤、抗不安薬などを投与します。治療の基本は睡眠や食事を含めた規則的な生活習慣です。

症状が改善しない方は、当科を受診されることをお勧めします

＜文責：外科部長 小林 秀昭＞

### 【別表】過敏性腸症候群の診断

#### ① Rome III : IBSの診断基準

腹痛あるいは腹部不快感が最近3ヶ月の中の1ヶ月につき、少なくとも3日以上を占め、下記の2項目以上の特徴を示すもの。

- (1) それらの症状が排便により軽快する。
- (2) 症状の発現が排便頻度の変化を伴う。
- (3) 症状の発現が便性状(外観)の変化を伴う。

※少なくとも診断の6ヶ月以上前に症状が出現し、最近3ヶ月間は基準を満たす必要がある。

※腹部不快感とは、腹痛とはいえない不愉快な感覚を指す。病態生理研究や臨床研究では、腹痛あるいは腹部不快感が1週間につき少なくとも2日以上を占める者が対象として望ましい。

#### ② Rome IIIのIBS分類

- (1) 便秘型 IBS：硬便または兎糞状便が便形状の25%以上、かつ、軟便または水様便が便形状の25%未満。
- (2) 下痢型 IBS：軟便または水様便が便形状の25%以上、かつ、硬便または兎糞状便が便形状の25%未満。
- (3) 混合型 IBS：硬便または兎糞状便が便形状の25%以上、かつ、軟便または水様便が便形状の25%以上。
- (4) 分類不能型 IBS：便形状の以上が不十分であって、上記のいずれにもあてはまらないもの。

※ 便形状は下痢止め、下剤を用いない時の糞便で評価する。



## 各科外来担当医一覧表

2016年10月1日現在

受付時間	午前 8:00～午前11:30 (診察開始時刻 9:00) * 一部の診療科を除く 午後 13:00～午後16:00 (診察開始時刻 14:00) * 一部の診療科を除く	【休診日】	日曜・祝日・第1・3・5・土曜日
------	--	-------	------------------

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	芹澤 佐野 馬場(肝臓) 清水(診察9:30開始)	奥村 佐野 藤原(糖尿)	芹澤 (受付10:30まで) 内田 渡邊(呼吸器/禁煙外来) ※源馬(糖尿・内分泌)(診察10:00開始)	奥村 芹澤 藤原(糖尿) 渡邊(呼吸器/禁煙外来) ※※平野(肝臓)(受付11:00まで)	奥村 芹澤 藤原(糖尿)	第2・第4交替制
	午後	馬場(一般/肝臓) 清水	佐野 馬場(一般/肝臓)	奥村 内田(CAPD外来) 渡邊(呼吸器/禁煙外来) ※源馬(糖尿・内分泌)(受付15:30まで)	内田 渡邊(呼吸器/禁煙外来)	佐野	――

※第2・4水曜日のみ診療です。 ※※平野医師の診察は第1・3・5水曜日です。

		月	火	水	木	金	土
循環器科	午前	梅津(予約制) 富樫	梅津	梅津(予約制) 富樫	富樫	富樫 (初診のみ)	※第2・第4
	午後	梅津 (急患のみ・要事前問合)	富樫	藤林	梅津・富樫 (急患のみ・要事前問合)	梅津・富樫 (急患のみ・要事前問合)	――

※丹原医師(心臓血管外科)の診察です。

		月	火	水	木	金	土
外科	午前	小里	小里	小林 小里(予約制)	砂山	砂山 瀬戸口	※第2・第4交替制
	午後	――	小里	――	――	――	――

※第2土曜日は瀬戸口医師、第4土曜日は砂山医師・小林医師の診察です。

		月	火	水	木	金	土
乳腺外来	午後	――	――	※交替制(予約制)	――	――	――

※芹澤医師・大澤医師・吉田医師の交替制です。

		月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	上田 布田	上田 阪口	福塚 大井	上田 福塚	上田(診察10:30開始) 福塚	第2・第4交替制
	午後	福塚(OA外来)(予約制)	――	――	阪口	――	――

整形外科午前の受付は、初診受付10時まで、再診受付11時までとなります。

		月	火	水	木	金	土
泌尿器科	午前	武井	武井	※武井	※※武井	武井	第2・第4
	午後	――	武井(特殊外来)(予約制)	※武井(特殊外来)(予約制)	※※武井(特殊外来)(予約制)	武井(特殊外来)(予約制)	――

※毎月第2水曜日は終日休診です。 ※※毎月第4木曜日は終日休診です。

		月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	嶋田	嶋田	嶋田(初診のみ) 物忘れ外来 ※脳ドック(予約制)	嶋田	嶋田	――
	午後	物忘れ外来(受付15:00まで) 禁煙外来(受付15:00まで)	――	嶋田(予約制)	※脳ドック(予約制)	――	――

※富士市脳ドック健診対象者のみ。

		月	火	水	木	金	土
眼科	午前	山本	池原(受付10:30まで)	山本(受付11:00まで)	山本(受付11:00まで)	山本	第2・第4
	午後	山本	――	山本(診察15:00開始)	山本(診察15:00開始)	山本	――

		月	火	水	木	金	土
小児科	午前	京極	京極	京極	京極	京極	第2・4(京極)
	午後	京極	※京極	京極	※京極	京極	――

※火・木曜午後の14時～15時は乳幼児健診・予防接種のみです。尚、予防接種はその他の時間帯でも受け付けています。

		月	火	水	木	金	土
耳鼻咽喉科	午前	※交替制	――	――	※※交替制	――	――
	午後	※交替制(受付13:00～15:00) (診察14:00開始)	――	――	※※交替制(受付13:00～15:30) (診察14:30開始)	――	――

※月曜日は馬居医師・新村医師の交替制です。 ※※木曜日は新井医師・喜多医師・石田医師の交替制です。

		月	火	水	木	金	土
皮膚科	午前	池谷 (受付10:00まで)	川合	――	福地 (受付10:00まで)	――	――
	午後	――	川合	――	――	――	――